#### 研究成果報告書 科学研究費助成事業

今和 4 年 6 月 2 3 日現在

機関番号: 64302

研究種目: 基盤研究(B)(一般)

研究期間: 2017~2020

課題番号: 17H02315

研究課題名(和文) 難民 の時代とその表現:1930 50年代北東アジアにおける移動と文化活動

研究課題名(英文) The Age of the Displaced Person and its Representation: the Movement and Cultural Activities of the Displaced Person in the 1930-50s Northeast Asia

### 研究代表者

坪井 秀人 (Tsuboi, Hideto)

国際日本文化研究センター・研究部・教授

研究者番号:90197757

交付決定額(研究期間全体):(直接経費) 12,900,000円

研究成果の概要(和文):本研究は1930-50年代北東アジアにおける 難民 化した日本人および韓国朝鮮人などの文化活動について理論研究・文化活動研究・比較研究の3部門から研究を行った。理論研究については難民研究の基礎的文献の読書会等を開き、国内および海外から講師を招聘してワークショップを開催した。比較研究については『ツルオカ』『日本新聞』などの分析を進めた。最も力を注いだ文化活動研究については、旧満洲の長春、ハルビン、シベリアのハバロフスク、イルクーツク、サハリン(旧樺太)のユジノサハリンスク等において書き、ハルビン、シベリアのハバロフスク、イルクーツク、サハリン(旧樺太)のユジノサハリンスク等において表示とが出来た ることが出来た。

研究成果の学術的意義や社会的意義 旧満洲・シベリアにおいて日本人留用・抑留者によって発行されていた雑誌・新聞の分析を進めるとともに、旧満洲・シベリア・サハリンを訪問して調査を行うことで、彼らの文化活動の背景にある歴史的文脈をとらえることが出来た。とりわけソ連侵攻以後に難民化した人々の具体的な状況とそれが彼らの種々の表現活動に与えた影響に関する最新の学術的知見を、中国・ロシア等の研究者との共同作業を通じて得られたことは大きな成果である。日本人抑留者の活動を文化や表現という視点から総合的に研究したものは少なく、かつ抑留者の遺骨返還など、未解決の戦後処理問題が関心を集める中で、本研究の成果は少なくない貢献をなしうるものと考える。

研究成果の概要(英文): This project investigated the cultural activities of Japanese and Korean refugees (displaced person) in Northeast Asia during the 1930-50's. Regarding with the theoretical research, we held workshops with lecturers invited from Japan and overseas. As for the comparative research, "Tsuruoka" and "Nihon Shinbun" were analyzed. With regard to research on cultural activities, we conducted surveys in Changchun and Harbin in the former Manchuria, Khabarovsk and Irkutsk in Siberia, and Yuzhno-Sakhalinsk in Sakhalin , etc. We also organized workshops with major universities in various places, and were able to build a research network with researchers in these places.

研究分野: 日本近代文学

キーワード: 難民 抑留 留用 シベリア サハリン 旧満洲 戦後責任 北東アジア

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等に ついては、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

## 様 式 C-19、F-19-1、Z-19(共通)

# 1.研究開始当初の背景

- (1)本研究は移民から引揚げに至る北東アジアにおける日本人の 移動 の過程を描いた文学・芸術を取り上げ、そこに 難民 という視点概念を媒介させることによって、作家たちの表現や、難民化した無名の人々(抑留者・留用者など)の表現を分析し、それらを 文化活動という動態の中に位置づけたものである。
- (2)研究代表者と研究分担者の平田由美、北原恵は科研費プロジェクト「ジェンダーのグローバリゼーション研究:移動のポリティクスと身体の変容」、「「移動」から見た女性美術家と視覚表象の研究」において、日本を中心とした 移動 の歴史的事象をめぐる研究に参画し、研究代表者が主宰して分担者の北原恵、石川巧、川口隆行、渡辺直紀らが参加して行った国際日本文化研究センター共同研究会プロジェクト「戦後日本文化再考」(研究期間 2015-2018)でも本研究に深く関連する研究を行っていた。本研究はこれらをさらに展開させる企図をもって着想され、先行プロジェクトの分析視角に新たに北東アジアという空間軸と1930-50年代という時間軸を挿入し、新しい研究世代への架橋をも意識しながら統合発展させることを目指すものであった。

## 2.研究の目的

- (1) 本研究では 難民 という概念の理論的精査を行うことを主眼とし、欧米の最新の難民研究、また国内で難民支援活動を続ける NPO 代表者や映像作家、制作者を招聘してその理論の実践的なヴァージョンアップを図ることを目的とした。研究代表者・研究分担者が関わった 移動 研究を発展させ、抑留・留用・引揚げ等の戦後体験までを構造的に包括する新しい 難民概念の構築を目指した。
- (2)本研究では開拓民や移民労働者が戦争の勃発によって望まない移動を強いられ、抑留・留用などの過酷な状況に置かれ、戦後日本への復帰と社会への適応という過程を辿る中で生み出された 表現 に注目し、その背景と構造を考察することを目的とした。職業作家とは異なる移民や難民の主体がその体験から紡ぎ出した多様な表現を、彼らが編纂した文芸雑誌や文化活動の調査を通して発掘し、それを従来の文学史や美術史とは異なる視角から再評価を与えようとした。具体的には、満洲やサハリンへの移民、満洲での留用、シベリアやサハリンでの抑留そして各地域からの引揚げなど、日本人および朝鮮人の様々な 移動 の経験とその記録・表象を調査考察することを目指した。
- (3)本研究のプロジェクトは文学研究者を中心に美術史や映画研究の研究者が加わって構成されており、文学・美術・映画等の各分野において総合的・横断的に文化活動が展開されると

見る立場から研究を進めた。この視点に基づいて難民経験を主題とした作家たちの表現を分析した。複数の分野に跨って創作を行った作家の活動に焦点を当てると同時に、留用や引揚げの経験の表現をもとに編纂された雑誌における芸術的な越境についても考察を加え、さらに複数の分野における表現方法を比較し、それがどのように映画や演劇などの文化活動に展開されていたのかを調査した。地域間比較、言語や文化を異にする主体間の比較研究を行うことも目的の一つだった。サハリンや満州、朝鮮など北東アジアの地域で言語的・文化的な移動越境が日常的に行われていたことに着目し、それぞれの地域語の研究者との共同作業を進めることが出来た。

# 3.研究の方法

(1) 理論研究、 文化活動研究、 比較研究を三つの柱として共同作業を遂行した。 では、ベン・シェファードやアンドリュー・バーシェイなどの基本文献を読み込みながら 難民をめぐる概念と思想に関する理論的枠組みを構築し、 では北東アジア地域(旧満洲、サハリン、シベリア、韓国)における文化活動の実態を調査し、雑誌や記録資料の収集と整理を行った。 では文学と美術、映画を中心に分野横断的な表現の分析と、地域横断的な比較研究を進めた。各作業部会によって進められた調査・分析の結果を検討し共有することも目的として研究会を各年度に開催し、国内外の研究者を対面およびオンラインで招聘し、講演等を行っていただいた。繰り越した最終年度には韓国・大邱の慶北大学校の歴史記録研究室との共催で国際ワークショップを日韓をウェビナーで結んで開催した。

(2)特に重点を置いた 文化活動研究では調査のために訪問した旧満洲の長春、シベリアのイルクーツク、サハリンのユジノサハリンスクでは、それぞれの地域を代表する研究機関である東北師範大学、イルクーツク大学、国立サハリン大学と共催で国際会議を開催し、国際共同研究を行い、当地の研究者とも交流して、以後にも継続する国際ネットワークの形成にも着手できたかと思う。またハバロフスクでは抑留経験者の田中猛氏の全面的な協力によって『日本新聞』編集印刷跡地などの場所を調査するとともに、田中氏自身からも詳細な聞き取り調査を行うことが出来た。

#### 4.研究成果

国連難民高等弁務官事務所(UNHCR)の活動に表れているように、 難民 は20世紀の 国際社会 という枠組みの中で成立した。しかし日本研究においてはそれを国際的な枠組みで検討する視点が稀薄であった。本研究は北東アジアという空間を対象とすることで、一国主義的な研究の限界を克復することを目指したが、それは日本研究と難民研究や移民研究とをつなげる意味を持っていたと考える。本研究は 難民 経験がどのように作品化されたかを作家の次元で明らかにするにとどまらず、文学その他の芸術分野が複合する文化活動が抑留・留用経験の中で成立していることに着目し、文学研究と美術史・映画研究の知見を綜合して研究を行った。そのことによって分野と地域を越えた学際的な共同研究の可能性を示すことが出来たのも成果の一つである。旧満洲・シベリアにおいて日本人留用・抑留者によって発行されていた雑誌・新聞の分析を進めるとともに、旧満洲・シベリア・サハリンを訪問して調査を行ったこと

で、彼らの文化活動の背景にある歴史的文脈をとらえることが出来た。東北師範大学、イルクーツク大学、国立サハリン大学と共同で開催した国際ワークショップはそれぞれの大学の研究者と研究資本を共有するネットワーク形成につながったと自負している。これまで日本人抑留者の活動を文化活動や表現活動という視点から総合的・国際的に研究したものは少なく、今日未解決の戦後処理問題が関心を集める中で、本研究の成果は大きな意義を持っていると考え

る。

# 5 . 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計39件(うち査読付論文 13件/うち国際共著 0件/うちオープンアクセス 15件)

### ### ### ### #####################		
2 (新文精智 ち	1 . 著者名	4 . 巻
2. 論文標題 2. 語文標題 5. 飛行作 2000年 3. 謝話名 6. 最初と最後の頁 43-55 周期 有 7-7シアクセス 1 国際共著 - 1 - 著名名 石川5 2. 語文構題 5. 飛行作 2000年 3. 訓話名 8. 記述を		
<ul> <li>転移器としての一九八九年と元号問題</li> <li>3. 韓銘名 (4. 最初)と最後の頁 (43-55)</li> <li>6. 最初)と最後の頁 (43-55)</li> <li>7. オープンアクセス 国際共著 (4. 帝 イープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 (4. 帝 イープンアクセスが関係) (4. 帝 イープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 (4. 帝 イーヴ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	\$17179Z	
<ul> <li>転移器としての一九八九年と元号問題</li> <li>3. 韓銘名 (4. 最初)と最後の頁 (43-55)</li> <li>6. 最初)と最後の頁 (43-55)</li> <li>7. オープンアクセス 国際共著 (4. 帝 イープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 (4. 帝 イープンアクセスが関係) (4. 帝 イープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 (4. 帝 イーヴ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・</li></ul>	a AA-LIERE	= 7v./= h=
3 ・		5.発行年
照報論文の001 (デジタルオブジェクト識別子) を読の有無 有 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 表者名 石川5 - 5 発行年 2020年 3 . 雑誌名 1 . 著者名 石川5 - 7 ファクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 石川5 - 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 1 . 著者名 石川5 - 7 ファクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 1 . 本 2 .	転形期としての一九八九年と元号問題	2020年
照報論文の001 (デジタルオブジェクト識別子) を読の有無 有 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 表者名 石川5 - 5 発行年 2020年 3 . 雑誌名 1 . 著者名 石川5 - 7 ファクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 石川5 - 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 1 . 著者名 石川5 - 7 ファクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 1 . 本 2 .		
照報論文の001 (デジタルオブジェクト識別子) を読の有無 有 コープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 表者名 石川5 - 5 発行年 2020年 3 . 雑誌名 1 . 著者名 石川5 - 7 ファクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 石川5 - 5 . 発行年 2020年 3 . 雑誌名 1 . 著者名 石川5 - 7 ファクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1 . 著者名 1 . 本 2 .	3. 雑誌名	6、最初と最後の百
### A		
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1	咱似又子做为	43-55
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1		
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1		
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1	掲載論文のDOI ( デジタルオブジェクト識別子 )	査読の有無
オープンアクセス		
1 著名名	-6-C	H
1 著名名	+ 1\17/147	日欧サギ
1 ・著者名 石川ITS 4 ・ 巻 -17 2 ・ 論文課題 が 第小部としての「微笑」 極方の微笑はなぜ「美しい」のか 2 ・		国际共有
石川15       -17         2 a pix 博用報題 師 / 弟小説としての「微笑」、 栖方の微笑はなぜ「美しい」のか 2020年       5 . 発行年 2020年         3 . 雑誌名	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
石川15       -17         2 a pix 博用報題 師 / 弟小説としての「微笑」、 栖方の微笑はなぜ「美しい」のか 2020年       5 . 発行年 2020年         3 . 雑誌名		
石川15       -17         2 a pix 博用報題 師 / 弟小説としての「微笑」、 栖方の微笑はなぜ「美しい」のか 2020年       5 . 発行年 2020年         3 . 雑誌名	1 芙老夕	4 券
2. 論文標題		
が、第小説としての「微笑」	다매다	-1/
が、第小説としての「微笑」		
が、第小説としての「微笑」	2. 論文標題	5 . 発行年
3 .雑誌名 (6 . 最初と最後の頁 12-30	······	
機能論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 石川巧 2 . 論文標題 五 対・プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  5 . 発行年 2020年  3 . 雑誌名 な 立教大学日本文学  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) な し 1 . 著者名 北原恵 2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 25 . 発行年 2019年  4 . 巻 - 5 2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  4 . 巻 - 6 . 最初と最後の頁 4 . 巻 - 75 - 8 . 発行年 2019年  3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  「	MAN TO CO CAN INVAL INJAMINATION TO WAS A STATE OF THE ST	
機能論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 石川巧 2 . 論文標題 五 対・プンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  5 . 発行年 2020年  3 . 雑誌名 な 立教大学日本文学  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) な し 1 . 著者名 北原恵 2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名 6 . 最初と最後の頁 25 . 発行年 2019年  4 . 巻 - 5 2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  4 . 巻 - 6 . 最初と最後の頁 4 . 巻 - 75 - 8 . 発行年 2019年  3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  「	2 465+47	て 目知に目体です
掲載論文のDDI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 石川巧 2 . 論文標題 江戸川乱歩「人間椅子」はどのように書かれているか 3 . 雑誌名 立教大学日本文学		
### オープンアクセス    本ープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	<b>敍説</b>	12-30
### オープンアクセス    本ープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
### オープンアクセス    本ープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
### オープンアクセス    本ープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	掲載絵文のDOI(デジタルオブジェクト幾別子)	   杏詰の右無
Table   Ta		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	なし	無
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難		
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	オープンアクセス	国際共著
1 . 著者名 石川巧 2 . 論文標題 江戸川乱歩「人間椅子」はどのように書かれているか 3 . 雑誌名 立教大学日本文学 4 . 意 一 25 . 第行年 2020年 3 . 雑誌名 立教大学日本文学		_
石川巧       123         2 . 論文標題	ことと、これではない、人はコーンとと、これの四年	ı
石川巧       123         2 . 論文標題	4 *************************************	1 4 <del>24</del>
2. 論文標題       5. 発行年         江戸川乱歩「人間椅子」はどのように書かれているか       6. 最初と最後の頁         3. 雑誌名       6. 最初と最後の頁         複載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       月         オープンアクセス       国際共著         1. 著者名       4. 巻         北原恵       5. 発行年         2. 論文標題       5. 発行年         Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie       5. 発行年         2. 論文標題       5. 発行年         Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)       6. 最初と最後の頁         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)       査読の有無         なし       有		_
2 . 論文標題 : 江戸川乱歩「人間椅子」はどのように書かれているか       5 . 発行年 2020年         3 . 雑誌名 立教大学日本文学       6 . 最初と最後の頁 25-38         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし 有 オープンアクセス ではない、又はオープンアクセスが困難	石川巧	123
江戸川乱歩「人間椅子」はどのように書かれているか       2020年         3 . 雑誌名 立教大学日本文学       6 . 最初と最後の頁 25-38         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 有         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 - 1         1 . 著者名 北原恵       4 . 巻 - 5         2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie       5 . 発行年 2019年         3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)       6 . 最初と最後の頁 40-57         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 なし         オープンアクセス       国際共著		
江戸川乱歩「人間椅子」はどのように書かれているか       2020年         3 . 雑誌名 立教大学日本文学       6 . 最初と最後の頁 25-38         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 有         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難       国際共著 - 1         1 . 著者名 北原恵       4 . 巻 - 5         2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie       5 . 発行年 2019年         3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)       6 . 最初と最後の頁 40-57         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし       査読の有無 なし         オープンアクセス       国際共著	2 論文標題	5 発行年
3 . 雑誌名	·····	
立教大学日本文学  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  1. 著者名 北原恵  2. 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3. 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  超戦論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  国際共著	<b>江厂川癿少・人间何ナ」はこりように音かれているか</b>	2020年
立教大学日本文学  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  1. 著者名 北原恵  2. 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3. 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  超戦論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  国際共著		
立教大学日本文学  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  1. 著者名 北原恵  2. 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3. 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  超戦論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  国際共著	3.雑誌名	6.最初と最後の頁
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)		
なし 有 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1.著者名 北原恵 4.巻 -5 2.論文標題 5.発行年 2019年 3.雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas) 6.最初と最後の頁 40-57 40-	7000	20 00
なし 有 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1.著者名 北原恵 4.巻 -5 2.論文標題 5.発行年 2019年 3.雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas) 6.最初と最後の頁 40-57 40-		
なし 有 国際共著 オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 - 1.著者名 北原恵 4.巻 -5 2.論文標題 5.発行年 2019年 3.雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas) 6.最初と最後の頁 40-57 40-		
オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  4 . 巻 -5  5 . 発行年 2019年  6 . 最初と最後の頁 40-57  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし  有  オープンアクセス  国際共著		
オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  4 . 巻 -5  5 . 発行年 2019年  6 . 最初と最後の頁 40-57  掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子) なし  有  オープンアクセス  国際共著	なし	有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難-1 . 著者名 北原恵4 . 巻 -52 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie5 . 発行年 		· =
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難-1 . 著者名 北原恵4 . 巻 -52 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie5 . 発行年 2019年3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)6 . 最初と最後の頁 40-57掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし査読の有無 有オープンアクセス国際共著		
1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし  有  国際共著	オープンアクセス	国際共著
北原恵  2.論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3.雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  国際共著	オープンアクセス	国際共著
北原恵  2.論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3.雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  国際共著		国際共著
北原恵  2.論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3.雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  国際共著		国際共著
2.論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  5.発行年 2019年  3.雑誌名 Register (Spencer Museum of Art, The University of Kansas)  6.最初と最後の頁 40-57  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし  有  オープンアクセス  国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie 2019年  3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	- 4 . 巻
Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie 2019年  3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	- 4 . 巻
3.雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  「国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵	- 4.巻 -5
3.雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  「国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題	- 4.巻 -5 5.発行年
Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas) 40-57 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 有	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題	- 4.巻 -5 5.発行年
Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas) 40-57 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 有	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題	- 4.巻 -5 5.発行年
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) 査読の有無 なし 有 国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie	- 4.巻 -5 5.発行年 2019年
なし       有         オープンアクセス       国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名	- 4 . 巻 -5 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
なし       有         オープンアクセス       国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名	- 4 . 巻 -5 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
なし       有         オープンアクセス       国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名	- 4 . 巻 -5 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
なし       有         オープンアクセス       国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名	- 4 . 巻 -5 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス 国際共著	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)	- 4 . 巻 -5 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 40-57
	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)	- 4 . 巻 -5 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 40-57
	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)	- 4 . 巻 -5 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 40-57
	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	- 4 . 巻 -5 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 40-57  査読の有無 有
· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)	- 4 . 巻 -5 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 40-57  査読の有無 有
	オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 Between Tradition and Modernity: Tracing the Artistic Career of Taniguchi Fumie  3 . 雑誌名 Register (Spencer Museum of Art , The University of Kansas)  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	- 4 . 巻 -5 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 40-57 査読の有無 有

│1.著者名	4.巻
北原惠	85
10/25/25	
2	r 逐仁左
2.論文標題	5.発行年
小林喜巳子の版画 : 「彫刻刀で刻む社会と暮らし」展から	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
プープルズ・プラン	
ヒーブルス・ブラブ	164-167
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	<del>////</del>
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4.巻
宋恵媛	16
2.論文標題	5.発行年
移動とマルチリンガリズム: OSS文書からみた太平洋戦争期のコリアン・アメリカン	2019年
「ション・ハ・・ノン ロッハロ・200人目は ラッた八下/千状 下対30ノコッテン ファッカン	2010—
2 18-1-7	C = 17 L = 14 A =
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
アジア太平洋レビュー	18-33
   掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
3 7777 2712 (8/2, 69)	
4 \$147	1 4 <del>44</del>
1.著者名	4.巻
宋惠媛	17
2 . 論文標題	5.発行年
·····	3 . /6 1
	0000Æ
GHQ内の朝鮮人通訳たち:検閲・非常事態宣言・朝鮮戦争	2020年
	·
3 . 雑誌名	2020年 6 . 最初と最後の頁
	·
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー	6 . 最初と最後の頁 20-27
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー	6 . 最初と最後の頁 20-27
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 宋恵媛	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 22
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛 2 . 論文標題	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 22 5.発行年
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 宋恵媛	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 22
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛 2 . 論文標題	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 22 5.発行年
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛 2 . 論文標題 在日朝鮮人の占める空間をめぐって:検閲・カノン・女性	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 22 5.発行年 2020年
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛 2 . 論文標題 在日朝鮮人の占める空間をめぐって:検閲・カノン・女性 3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著 4.巻 22 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛  2 . 論文標題 在日朝鮮人の占める空間をめぐって:検閲・カノン・女性	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 22 5.発行年 2020年
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛 2 . 論文標題 在日朝鮮人の占める空間をめぐって:検閲・カノン・女性 3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著 4.巻 22 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛 2 . 論文標題 在日朝鮮人の占める空間をめぐって:検閲・カノン・女性  3 . 雑誌名 クァドランテ	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著 4.巻 22 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 79-88
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛 2 . 論文標題 在日朝鮮人の占める空間をめぐって:検閲・カノン・女性 3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著 4.巻 22 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 79-88
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛  2 . 論文標題 在日朝鮮人の占める空間をめぐって:検閲・カノン・女性  3 . 雑誌名 クァドランテ  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 22 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 79-88
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛 2 . 論文標題 在日朝鮮人の占める空間をめぐって:検閲・カノン・女性  3 . 雑誌名 クァドランテ	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著 4.巻 22 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 79-88
3.雑誌名 アジア太平洋レビュー  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である)  1.著者名 宋恵媛 2.論文標題 在日朝鮮人の占める空間をめぐって:検閲・カノン・女性  3.雑誌名 クァドランテ  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 22 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 79-88
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス オーブンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛  2 . 論文標題 在日朝鮮人の占める空間をめぐって:検閲・カノン・女性  3 . 雑誌名 クァドランテ  掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オーブンアクセス	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 国際共著 - 4.巻 22 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 79-88
3 . 雑誌名 アジア太平洋レビュー 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛 2 . 論文標題 在日朝鮮人の占める空間をめぐって: 検閲・カノン・女性  3 . 雑誌名 クァドランテ 掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	6.最初と最後の頁 20-27 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 22 5.発行年 2020年 6.最初と最後の頁 79-88

1.著者名	4 . 巻
坪井秀人	83
2.論文標題	5.発行年
『月に吠える』は吠え続ける	2018年
	·
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
SAKU(萩原朔太郎研究会会報)	54-75
UNINO(MAINTOAUWI几五五世)	04-10
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
なし	
40	無
オープンアクセス	国際共著
	四际六百
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	1 . 20
1 . 著者名	4 . 巻
坪井秀人	19
2 . 論文標題	5.発行年
Herz und Mund und Tat und Terrorismus	2018年
HEIZ UNU MUNU UNU TAL UNU TEHTOTISMUS	2010-
2 かはミュク	6.最初と最後の頁
3.雑誌名	
Inter-Asia Cultural Studies	526-535
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	_
	1
1 . 著者名	4 . 巻
坪井秀人	なし
2171737X	
2.論文標題	5.発行年
Listening to Poetry: The Call of the Poetry Reading Record	2019年
0. 41.44.5	
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
国立国会図書館歴史的音源ウェブサイト	なし
	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
なし	無
オープンアクセス	
なし	無
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 - 4 . 巻
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 北原恵	無 国際共著 - 4.巻 81
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 北原恵 2 . 論文標題	無 国際共著 - 4.巻 81 5.発行年
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 北原恵	無 国際共著 - 4.巻 81
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 沖縄のディアスポラ・フェミニストが創る世界: ローラ・キナ	無 国際共著 - 4.巻 81 5.発行年
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 沖縄のディアスポラ・フェミニストが創る世界: ローラ・キナ	無 国際共著 - 4.巻 81 5.発行年 2018年
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 沖縄のディアスポラ・フェミニストが創る世界: ローラ・キナ 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 81 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 沖縄のディアスポラ・フェミニストが創る世界: ローラ・キナ	無 国際共著 - 4.巻 81 5.発行年 2018年
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 沖縄のディアスポラ・フェミニストが創る世界: ローラ・キナ 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 81 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 沖縄のディアスポラ・フェミニストが創る世界: ローラ・キナ  3 . 雑誌名 ピーブルズプラン	無 国際共著 - 4 . 巻 81 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 167-171
オープンアクセス         オープンアクセスとしている(また、その予定である)         1.著者名 北原惠         2.論文標題 沖縄のディアスポラ・フェミニストが創る世界:ローラ・キナ         3.雑誌名 ピープルズプラン         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	無 国際共著 - 4 . 巻 81 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 167-171
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 沖縄のディアスポラ・フェミニストが創る世界: ローラ・キナ  3 . 雑誌名 ビーブルズプラン	無 国際共著 - 4 . 巻 81 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 167-171
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 北原恵  2 . 論文標題 沖縄のディアスポラ・フェミニストが創る世界: ローラ・キナ  3 . 雑誌名 ピープルズプラン  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	無 国際共著 - 4 . 巻 81 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 167-171 査読の有無
オープンアクセス	無 国際共著 - 4 . 巻 81 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 167-171
オープンアクセス	無 国際共著 - 4 . 巻 81 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 167-171 査読の有無 無

1.著者名	4 . 巻
北原惠	14
2 . 論文標題	5 . 発行年
学問領域とジェンダー:天皇制研究	2018年
子同項ペーンエンン・八年間別ルル	2010—
3.雑誌名	6 早知と早後の百
	6.最初と最後の頁
ジェンダー史学	131-135
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
カープラップと人ではない。人はカープラップと人が四無	
4 #44	4 24
1. 著者名	4 . 巻
北原恵	83
2.論文標題	5 . 発行年
市民の描いた戦争体験画 済州島、「沖縄戦の記憶と絵」展から考える	2019年
The first of the f	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	0.取別と取扱の員 168-172
ピープルズプラン	108-172
掲載論文のDOI ( デジタルオブジェクト識別子 )	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
カープラブと人にはない、人はカープラブラと人が四無	-
4 ***	4 44
1 . 著者名	4 . 巻
1 . 著者名 北原恵	4.巻 38
北原恵	38
	_
北原恵 2.論文標題	5 . 発行年
北原恵	38
北原恵  2 . 論文標題  2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?	38 5.発行年 2019年
北原恵  2.論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3.雑誌名	38 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
北原恵 2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?	38 5.発行年 2019年
北原恵  2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3 . 雑誌名	38 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
北原恵  2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3 . 雑誌名 日本学報	38 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1-6
北原恵  2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3 . 雑誌名	38 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
北原恵  2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3 . 雑誌名 日本学報	38 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1-6
北原恵  2.論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3.雑誌名 日本学報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	38 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1-6 査読の有無
北原恵  2.論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3.雑誌名 日本学報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	38 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1-6 査読の有無
北原恵         2.論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?         3.雑誌名 日本学報         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス	38 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1-6 査読の有無
北原恵  2.論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3.雑誌名 日本学報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	38 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1-6 査読の有無
北原恵  2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって: 絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3 . 雑誌名 日本学報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	38 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著
北原恵         2.論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?         3.雑誌名 日本学報         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1.著者名	38 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著
<ul> <li>北原恵</li> <li>2.論文標題         2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?</li> <li>3.雑誌名         日本学報</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)         なし</li> <li>オープンアクセス         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難</li> </ul>	38 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著
北原恵         2.論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?         3.雑誌名 日本学報         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1.著者名 平田由美	38 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著
北原恵         2.論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?         3.雑誌名 日本学報         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1.著者名	38 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著
北原恵         2.論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?         3.雑誌名 日本学報         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス	38 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著
北原恵         2.論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?         3.雑誌名 日本学報         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1.著者名 平田由美	38 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 3
北原恵  2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3 . 雑誌名 日本学報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 平田由美  2 . 論文標題 Recounting War, Experience and Memory: The Representation of Space in Zainichi Literature During the Korean War	38 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 3 5.発行年 2018年
北原恵  2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3 . 雑誌名 日本学報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 平田由美  2 . 論文標題 Recounting War, Experience and Memory: The Representation of Space in Zainichi Literature During the Korean War  3 . 雑誌名	38 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 3 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
北原恵  2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3 . 雑誌名 日本学報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 平田由美  2 . 論文標題 Recounting War, Experience and Memory: The Representation of Space in Zainichi Literature During the Korean War	38 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 3 5.発行年 2018年
北原恵  2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3 . 雑誌名 日本学報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 平田由美  2 . 論文標題 Recounting War, Experience and Memory: The Representation of Space in Zainichi Literature During the Korean War  3 . 雑誌名	38 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 3 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
北原恵  2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって: 絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3 . 雑誌名 日本学報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 平田由美  2 . 論文標題 Recounting War, Experience and Memory: The Representation of Space in Zainichi Literature During the Korean War  3 . 雑誌名 Universitas	38 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 3 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 7-24
北原恵  2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3 . 雑誌名 日本学報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 平田由美  2 . 論文標題 Recounting War, Experience and Memory: The Representation of Space in Zainichi Literature During the Korean War  3 . 雑誌名 Universitas	38 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 3 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
北原恵  2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって: 絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3 . 雑誌名 日本学報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 平田由美  2 . 論文標題 Recounting War, Experience and Memory: The Representation of Space in Zainichi Literature During the Korean War  3 . 雑誌名 Universitas	38 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 3 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 7-24
北原恵  2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3 . 雑誌名 日本学報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 平田由美  2 . 論文標題 Recounting War, Experience and Memory: The Representation of Space in Zainichi Literature During the Korean War  3 . 雑誌名 Universitas	38 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 3 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 7-24
北原恵  2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって: 絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3 . 雑誌名 日本学報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス  オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 平田由美  2 . 論文標題 Recounting War, Experience and Memory: The Representation of Space in Zainichi Literature During the Korean War  3 . 雑誌名 Universitas  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	38 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-6  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 3 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 7-24  査読の有無 有
北原恵  2 . 論文標題 2018年度「方法論の会」の開催にあたって:絵本は戦争と暴力をいかに伝えるか?  3 . 雑誌名 日本学報  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オーブンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 平田由美  2 . 論文標題 Recounting War, Experience and Memory: The Representation of Space in Zainichi Literature During the Korean War  3 . 雑誌名 Universitas	38 5.発行年 2019年 6.最初と最後の頁 1-6 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 3 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 7-24

1.著者名	4 . 巻
川口隆行	17
2 - 本分極時	5.発行年
2 . 論文標題	
来るべき協同作業にむけた覚え書き 三者への短い応答	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
原爆文学研究	34-37
际/ <u>条</u> 义子听九	34-37
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている (また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
川口隆行,坪井秀人、セルゲイ・クズネツォフ,アレクサンドラ・ククリーナ	26
2 . 論文標題	5.発行年
Report on a Russian-Japanese Workshop" Internment of Japanese in Mongolia and Siberia in Postwar Period"	2018年
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
THE BULLETIN OF IRKUTSK STATE UNIVERSITY HISTORY	137-142
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	
なし	有
·6 ·	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1.著者名	4 . 巻
川口隆行	98
2.論文標題	5.発行年
『原爆を読む文化事典』の編集を振り返る	2018年
赤塚 で記む文化事典』の編集で訳り座る	20104
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
日本近代文学	251-258
	201 200
	1
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	─────────────────────────────────────
	直読の有無
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無有
なし オープンアクセス	
	有
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名	国際共著
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 宋恵媛	有 国際共著 - 4.巻 15
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1 . 著者名 宋恵媛 2 . 論文標題	有 国際共著 - 4.巻 15 5.発行年
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である) 1.著者名	有 国際共著 - 4.巻 15
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛  2 . 論文標題 朝鮮近現代史とトライリンガリズム: 1940年代の朝鮮人米軍通訳	有 国際共著 - 4.巻 15 5.発行年 2019年
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛  2 . 論文標題 朝鮮近現代史とトライリンガリズム: 1940年代の朝鮮人米軍通訳 3 . 雑誌名	有 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛  2 . 論文標題 朝鮮近現代史とトライリンガリズム: 1940年代の朝鮮人米軍通訳	有 国際共著 - 4.巻 15 5.発行年 2019年
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛  2 . 論文標題 朝鮮近現代史とトライリンガリズム: 1940年代の朝鮮人米軍通訳  3 . 雑誌名 阪経済法科大学アジア太平洋研究センター年報	有 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 2 - 8
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛  2 . 論文標題 朝鮮近現代史とトライリンガリズム: 1940年代の朝鮮人米軍通訳  3 . 雑誌名 阪経済法科大学アジア太平洋研究センター年報 掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	有 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 2 - 8
なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛  2 . 論文標題 朝鮮近現代史とトライリンガリズム: 1940年代の朝鮮人米軍通訳  3 . 雑誌名 阪経済法科大学アジア太平洋研究センター年報	有 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 2 - 8
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)  1 . 著者名 宋恵媛  2 . 論文標題 朝鮮近現代史とトライリンガリズム: 1940年代の朝鮮人米軍通訳  3 . 雑誌名 阪経済法科大学アジア太平洋研究センター年報	有 国際共著 - 4 . 巻 15 5 . 発行年 2019年 6 . 最初と最後の頁 2 - 8

1,著者名	4.巻
石川巧	19
2、54分析版	F 25/2/F
2. 論文標題	5.発行年
戦時下の北京における出版物取締と雑誌『月刊毎日』	2018年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
大衆文化	33-52
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	-
1. 著者名	4 . 巻
渡辺直紀	spring
2	F 36/- /-
2. 論文標題	5.発行年
Korean soldier internees in Siberia and the issue of (un)redressability	2019年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
	6.
The Newsletter No. 82, International Institute for Asian Studies	۷۱
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
坪井秀人	60 - 5
2 *A-1#0#	- 3x/
2.論文標題	5 . 発行年
二十世紀日本語詩を思い出す 23	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
3.維認石 現代詩手帖(思潮社)	6. 販例と販後の負   158-167
SALI CERT TO LITTE )	130-107
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	直読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1 . 著者名	4 . 巻
坪井秀人	60 - 6
2 *************************************	F 754=/-
	5.発行年
2.論文標題	2047年
2 . 論文標題 二十世紀日本語詩を思い出す 24	2017年
二十世紀日本語詩を思い出す 24	·
二十世紀日本語詩を思い出す 24 3.雑誌名	6.最初と最後の頁
二十世紀日本語詩を思い出す 24	·
二十世紀日本語詩を思い出す 24 3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
二十世紀日本語詩を思い出す 24 3.雑誌名	6 . 最初と最後の頁
二十世紀日本語詩を思い出す 24 3.雑誌名 現代詩手帖(思潮社)	6 . 最初と最後の頁 184-194
二十世紀日本語詩を思い出す 24         3.雑誌名         現代詩手帖(思潮社)         掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)	6 . 最初と最後の頁 184-194 査読の有無
<ul><li>二十世紀日本語詩を思い出す 24</li><li>3.雑誌名 現代詩手帖(思潮社)</li><li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)</li></ul>	6 . 最初と最後の頁 184-194 査読の有無
二十世紀日本語詩を思い出す 24  3.雑誌名 現代詩手帖(思潮社)  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	6 . 最初と最後の頁 184-194 査読の有無 無

1 . 著者名 坪井秀人	
	4 . 巻
<b>计开</b> 为人	60 - 7
	60 - <i>1</i>
2 . 論文標題	5 . 発行年
二十世紀日本語詩を思い出す 25	2017年
—   P型目本品所を添い出す 25	2017#
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
******	
現代詩手帖(思潮社)	148-158
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オープンアクセス	国際共著
· · · · · · =· ·	当际共有
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	I . W
1.著者名	4 . 巻
坪井秀人	なし
11/1/2/2	
2.論文標題	5.発行年
大手拓次とは誰か 神話化されてきた詩人像	2017年
八丁377八 (19年7) 1年時10日16日6日には八郎	2017+
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
『詩人大手拓次 孤独の箱のなかから 』(大手拓次生誕130年記念展図録)	32 - 33
	* * * * * * * * * * * * * * * * * * *
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
<del>-</del> -	^***
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	_
	I
1.著者名	4.巻
坪井秀人	75
ተπљለ	13
2.論文標題	5 . 発行年
	2017年
テロルの未決算 大江健三郎「政治少年死す」ほか	2017+
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
昭和文学	144-146
	1
相手込みのDAL / デンタリナザン	木はっナー
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
なし 	無
なし オープンアクセス	無
なし 	無
なし オープンアクセス	無
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	無 国際共著 - 4.巻
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1.著者名	無 国際共著 - 4.巻
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 坪井秀人	無 国際共著 - 4.巻 なし
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 坪井秀人 2 . 論文標題	無 国際共著 - 4.巻 なし 5.発行年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難 1 . 著者名 坪井秀人	無 国際共著 - 4.巻 なし
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 坪井秀人 2 . 論文標題	無 国際共著 - 4.巻 なし 5.発行年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 坪井秀人 2 . 論文標題 詩を聞くこと 朗読詩音源のたのしみ	無 国際共著 - 4 . 巻 なし 5 . 発行年 2018年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 坪井秀人  2 . 論文標題 詩を聞くこと 朗読詩音源のたのしみ 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 なし 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 坪井秀人 2 . 論文標題 詩を聞くこと 朗読詩音源のたのしみ 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 なし 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 坪井秀人 2 . 論文標題 詩を聞くこと 朗読詩音源のたのしみ	無 国際共著 - 4 . 巻 なし 5 . 発行年 2018年
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 坪井秀人 2 . 論文標題 詩を聞くこと 朗読詩音源のたのしみ 3 . 雑誌名	無 国際共著 - 4 . 巻 なし 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁
オープンアクセス	無 国際共著 - 4 . 巻 なし 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 なし
オープンアクセス	無 国際共著 - 4 . 巻 なし 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 なし
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 坪井秀人  2 . 論文標題 詩を聞くこと 朗読詩音源のたのしみ  3 . 雑誌名 国立国会図書館ウェブサイト「音源紹介」	無 国際共著 - 4・巻 なし 5・発行年 2018年 6・最初と最後の頁 なし 査読の有無
なし オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 坪井秀人  2 . 論文標題 詩を聞くこと 朗読詩音源のたのしみ  3 . 雑誌名 国立国会図書館ウェブサイト「音源紹介」	無 国際共著 - 4 . 巻 なし 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 なし
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難  1 . 著者名 坪井秀人  2 . 論文標題 詩を聞くこと 朗読詩音源のたのしみ  3 . 雑誌名 国立国会図書館ウェブサイト「音源紹介」	無 国際共著 - 4・巻 なし 5・発行年 2018年 6・最初と最後の頁 なし 査読の有無
なし         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名 坪井秀人         2 . 論文標題 詩を聞くこと 朗読詩音源のたのしみ         3 . 雑誌名 国立国会図書館ウェブサイト「音源紹介」         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	無 国際共著 - 4 . 巻 なし 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 なし 査読の有無
なし         オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難         1 . 著者名	無 国際共著 - 4・巻 なし 5・発行年 2018年 6・最初と最後の頁 なし 査読の有無

***	T
1.著者名	4 . 巻
北原恵	76
2 *A-LEG	5 30/- 67
2.論文標題	5.発行年
演劇「白い花を隠す」 : NHK・ETV改ざん事件から、抑圧の連鎖を断つ試み	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
ピープルズプラン	159-161
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	
なし	無
	,
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
北原恵	1061
2.論文標題	5 . 発行年
なぜ女性の偉大な戦争画家がいなかったのか 谷口富美枝の場合	2017年
	<u> </u>
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
美術手帖	102-103
	****
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
ナーポンフクセフ	
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4 . 巻
北原恵	4 . 会   78
<b>心</b> 原思	16
2 . 論文標題	5.発行年
~ ・	2017年
ハドアムの境に丈と乗氏を収焼する――リー・ホアフ・リー回放	2017-
3 . 雑誌名	6.最初と最後の頁
ピープルズプラン	159-161
	100 101
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
オーブンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
4 英北存	A <del>*</del>
1. 著者名	4.巻
北原恵	51
2 - △	C ※//-
2.論文標題	5 . 発行年
日本画家・谷口富美枝の思い出、足跡をたどって 船田富士男氏に聞く	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
う: <sub>粧</sub> ⊷石 待兼山論叢(日本学篇)	0. 取物と取後の負 1 - 20
17水山岬取(口平于扁)	1 - 20
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	
なし	有
<del>-</del>	[
オープンアクセス	国際共著
カーフンテナビス	
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	- 国际八省

***	
1.著者名	4 . 巻
北原惠	79
2 . 論文標題	5 . 発行年
	2018年
Mitの とフクカール 例に がれ ひた 日本 一本 日 日 日 大 1 X ( 山 1 ) R	2010-
2 MPS+ 47	C 見知 k 見後の五
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
ピープルズプラン	146-148
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
	<b>/</b> ///
オープンアクセス	国際共著
	国际六省
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
平田由美	111
177	
2 . 論文標題	5.発行年
マイナー文学 の政治と言語 後藤明生における《他者》とのめぐり会い	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
日本学報(韓国日本学会)	111-128
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	 査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	•
1 莱老夕	<b>Δ</b>
1.著者名	4. 巻
1 . 著者名 川口隆行	4.巻 16
川口隆行	16
<ul><li>川口隆行</li><li>2.論文標題</li></ul>	5.発行年
川口隆行	16
<ul><li>川口隆行</li><li>2.論文標題</li></ul>	5.発行年
川口隆行  2 . 論文標題  四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -	16 5.発行年 2017年
川口隆行  2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -  3.雑誌名	16 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
川口隆行 2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -	16 5.発行年 2017年
川口隆行  2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -  3.雑誌名	16 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁
川口隆行  2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -  3.雑誌名 原爆文学研究	16 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 89-107
川口隆行  2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -  3.雑誌名 原爆文学研究  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	16 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 89-107 査読の有無
川口隆行  2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -  3.雑誌名 原爆文学研究	16 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 89-107
川口隆行  2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -  3.雑誌名 原爆文学研究  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	16 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 89-107 査読の有無
川口隆行  2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -  3.雑誌名 原爆文学研究  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	16 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 89-107 査読の有無
川口隆行	16 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 89-107 査読の有無 無
川口隆行   2 . 論文標題   四國五郎と辻詩の問題 - シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ - 3 . 雑誌名   原爆文学研究   掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし	16 5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 89-107 査読の有無 無
川口隆行  2 . 論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -  3 . 雑誌名 原爆文学研究  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	16 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 89-107  査読の有無 無 国際共著
<ul> <li>川口隆行</li> <li>2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -</li> <li>3.雑誌名 原爆文学研究</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし</li> <li>オープンアクセス</li></ul>	16 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 89-107  査読の有無 無 国際共著 -
川口隆行  2 . 論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -  3 . 雑誌名 原爆文学研究  掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし  オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	16 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 89-107  査読の有無 無 国際共著
<ul> <li>川口隆行</li> <li>2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -</li> <li>3.雑誌名 原爆文学研究</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし</li> <li>オープンアクセス</li></ul>	16 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 89-107 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1
<ul> <li>川口隆行</li> <li>2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -</li> <li>3.雑誌名 原爆文学研究</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし</li> <li>オープンアクセス</li></ul>	16 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 89-107 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1
<ul> <li>川口隆行</li> <li>2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -</li> <li>3.雑誌名 原爆文学研究</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし</li> <li>オープンアクセス</li></ul>	16 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 89-107 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年
<ul> <li>川口隆行</li> <li>2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -</li> <li>3.雑誌名 原爆文学研究</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)</li> <li>1.著者名 川口隆行</li> </ul>	16 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 89-107 査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1
川口隆行         2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -         3.雑誌名 原爆文学研究         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし         オープンアクセス         オープンアクセスとしている(また、その予定である)         1.著者名 川口隆行         2.論文標題 原爆文学研究の現状と課題:東アジアという視座から	16 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 89-107  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2018年
<ul> <li>川口隆行</li> <li>2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -</li> <li>3.雑誌名 原爆文学研究</li> <li>掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子) なし オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)</li> <li>1.著者名 川口隆行</li> <li>2.論文標題 原爆文学研究の現状と課題:東アジアという視座から</li> <li>3.雑誌名</li> </ul>	16 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 89-107  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
川口隆行         2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -         3.雑誌名 原爆文学研究         掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス         オープンアクセスとしている(また、その予定である)         1.著者名 川口隆行         2.論文標題 原爆文学研究の現状と課題:東アジアという視座から	16 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 89-107  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2018年
川口隆行         2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -         3.雑誌名 原爆文学研究         掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし         オープンアクセス	16 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 89-107  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
<ul> <li>川口隆行</li> <li>2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -</li> <li>3.雑誌名 原爆文学研究</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし</li> <li>オープンアクセス         <ul> <li>オープンアクセスとしている(また、その予定である)</li> </ul> </li> <li>1.著者名 川口隆行</li> <li>2.論文標題 原爆文学研究の現状と課題:東アジアという視座から</li> <li>3.雑誌名 グローバル日本研究クラスター報告書</li> </ul>	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 89-107 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 1 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 13-18
<ul> <li>川口隆行</li> <li>2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -</li> <li>3.雑誌名 原爆文学研究</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし</li> <li>オープンアクセス         <ul> <li>オープンアクセス</li> <li>1.著者名 川口隆行</li> </ul> </li> <li>2.論文標題 原爆文学研究の現状と課題:東アジアという視座から</li> <li>3.雑誌名 グローバル日本研究クラスター報告書</li> </ul>	16 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 89-107  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁
川口隆行	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 89-107 査読の有無 国際共著 4 . 巻 1 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 13-18
<ul> <li>川口隆行</li> <li>2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -</li> <li>3.雑誌名 原爆文学研究</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし</li> <li>オープンアクセス         <ul> <li>オープンアクセス</li> <li>1.著者名 川口隆行</li> </ul> </li> <li>2.論文標題 原爆文学研究の現状と課題:東アジアという視座から</li> <li>3.雑誌名 グローバル日本研究クラスター報告書</li> </ul>	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 89-107 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 1 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 13-18
川口隆行   2 . 論文標題   四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -   3 . 雑誌名   原爆文学研究   掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし   オーブンアクセス   オーブンアクセスとしている(また、その予定である)   1 . 著者名   川口隆行   2 . 論文標題   原爆文学研究の現状と課題: 東アジアという視座から   3 . 雑誌名   グローバル日本研究クラスター報告書   掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 89-107 査読の有無 無 国際共著 - 4 . 巻 1 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 13-18
<ul> <li>川口隆行</li> <li>2 . 論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -</li> <li>3 . 雑誌名 原爆文学研究</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス         <ul> <li>オープンアクセスとしている(また、その予定である)</li> </ul> </li> <li>1 . 著者名 川口隆行</li> <li>2 . 論文標題 原爆文学研究の現状と課題:東アジアという視座から</li> <li>3 . 雑誌名 グローバル日本研究クラスター報告書</li> <li>掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)なし</li> <li>オープンアクセス</li> </ul>	5 . 発行年 2017年 6 . 最初と最後の頁 89-107 査読の有無 国際共著 4 . 巻 1 5 . 発行年 2018年 6 . 最初と最後の頁 13-18
川口隆行         2.論文標題 四國五郎と辻詩の問題 -シベリア収容所の民主運動から広島のサークル運動へ -         3.雑誌名 原爆文学研究         掲載論文のDOI(デジタルオプジェクト識別子)なし         オープンアクセス	16 5.発行年 2017年 6.最初と最後の頁 89-107  査読の有無 無 国際共著 - 4.巻 1 5.発行年 2018年 6.最初と最後の頁 13-18  査読の有無 無

1.著者名	4 . 巻
宋恵媛	111
/N/D/A	***
- AA VITT	_ = = = = = = = = = = = = = = = = = = =
2 . 論文標題	5.発行年
金石範文学におけるスパイ、通訳、アメリカ:複数の朝鮮文学をつなぐために	2017年
	·
2 株社夕	6.最初と最後の頁
3.雑誌名	
日本学報(韓国日本学会)	95 - 109
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子)	   査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	
オープンアクセスとはない、 又はオープンアクセスが困難	-
1.著者名	4.巻
宋恵媛	15
小心及	'Ŭ
2 . 論文標題	5.発行年
金民論 在日朝鮮女性を描いた小説家	2018年
から Am C-コ・レージ・マン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン・コン	2010-T
- 1011	
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
大阪経済法ア大学アジア太平洋研究センター年報	2 - 11
7 (12)	
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	無
<b>4</b> 0	, and
オープンアクセス	
	国際共著
オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	-
	<u>.                                      </u>
1 . 著者名	4.巻
石川巧	5
2. 論文標題	5.発行年
ひとりひとりの死を弔うために 長谷川四郎「小さな礼拝堂」論	2017年
3.雑誌名	6.最初と最後の頁
** *** * *	153-172
跨境 日本語文学研究	153-172
掲載論文のDOI(デジタルオブジェクト識別子)	査読の有無
なし	有
オープンアクセス	国際共著
オープンアクセスとしている(また、その予定である)	
オープンデクセスとしている(また、その)をこのる)	-
〔学会発表〕 計68件(うち招待講演 47件/うち国際学会 48件)	
1. 発表者名	
坪井秀人	
2 . 発表標題	
Igor Stravinsky and Kosak Yamada: Their Waka-Songs in Modernist Context	
,	
3 . 学会等名	
McClellan Lecture(招待講演)(国際学会)	
modification Education (印)对解例(图除于云)	

4 . 発表年 2019年

1.発表者名
坪井秀人
2. 改丰価昭
2 . 発表標題
In the Time of Survival: How to Relocate the Japanese Poets Repatriated from Siberia
3.学会等名
Japanese Diaspora to the Americas: Literature, History and Identity(招待講演)(国際学会)
Japanese Diaspora to the Americas. Efferature, History and Tuentity (珀奇畴) (国际子云)
2019年
20194
1.発表者名
坪井秀人
2.発表標題
Exploration of New Territory: Ito Hiromi's Works after American Era
Exproration of New Territory. The first of a works after American Era
3. 学会等名
SOAS Seminar(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2019年
* * *
1.発表者名
坪井秀人
17153
2 . 発表標題
The Waka-Song as an Intersection of Japonism and Modernism
3 . 学会等名
Modern Japan in the Comparative Imagination(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2019年
1.発表者名
坪井秀人
○ 7V:主4斯R⊼
2 . 発表標題
2.発表標題 Poetics on the Street: Transculture, Translanguage and Migration
Poetics on the Street: Transculture, Translanguage and Migration
Poetics on the Street: Transculture, Translanguage and Migration  3 . 学会等名
Poetics on the Street: Transculture, Translanguage and Migration
Poetics on the Street: Transculture, Translanguage and Migration  3 . 学会等名 Public Lecture, University of Queensland (招待講演) (国際学会)
Poetics on the Street: Transculture, Translanguage and Migration  3 . 学会等名 Public Lecture, University of Queensland (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年
Poetics on the Street: Transculture, Translanguage and Migration  3 . 学会等名 Public Lecture, University of Queensland (招待講演) (国際学会)
Poetics on the Street: Transculture, Translanguage and Migration  3 . 学会等名 Public Lecture, University of Queensland (招待講演) (国際学会)  4 . 発表年

1. 発表者名
坪井秀人
2.発表標題
The Poetics of Border-Crossing: A Case Study of Ito Hiromi from the 1990s to the Present
3 . 学会等名
Staff & RHD Seminar, University of Queensland(招待講演)(国際学会)
- 70 - 10
4. 発表年
2019年
4 77 7 4 6
1.発表者名
坪井秀人
2.発表標題
世界文学の現在と将来
E介文于U. 加证C行本
3.学会等名
木浦大学校学術講演会(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
坪井秀人
2 7V = 145 FX
2.発表標題
日露戦後文人たちの 樺太表象
3 . 学会等名
Crossroads of Cultures: Sakhalin Island in Terms of History and Literature(国際学会)
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
坪井秀人
2.発表標題
Ito Hiromi: Poet at Transit Lounge
3.学会等名
っ.チェッセ Transition: ein Paradigma der Weltlyrik(招待講演)(国際学会)
Transtrion. on ratautyma def metrry in (コロマ時次)(当体ナム)
4.発表年
2019年
1 1

1.発表者名
坪井秀人
2 . 発表標題
日露戦後の樺太/サハリンと文学者たち
3.学会等名
山東女子学院大学学術講演会(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2019年
2019年
. White
1.発表者名
坪井秀人
2.発表標題
世界文学のなかの日本語文学
3.学会等名
中国日本文学研究会創立40周年記念国際シンポジウム(招待講演)(国際学会)
「自日子入子がルルム町立つの一日かフンかンンム(旧刊時末)(日本子ム)
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
坪井秀人
2 . 発表標題
Representations of Karafuto/Sakhalin after Russo-Japanese War
3.学会等名
New Directions of Japanese Studies(招待講演)(国際学会)
The Process of Capanese Gradies (111) Hays (   Hays 2)
4 . 発表年
4 · 九农牛
2019年
1 . 発表者名
坪井秀人
2.発表標題
教養のたそがれと人文知 終焉 後の文学そしてグローバル・ヒストリー
3.学会等名
「リベラルアーツ x X」第10回講演会(招待講演)
TO THE STATE OF TH
4.発表年
2020年

1.発表者名 石川巧
2.発表標題
2. 究表標題 戦時下における 人文知 夢野久作が描いた 東亜 とその未来
3.学会等名
台湾日本語文学会2019年度大会(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 川口隆行
2 . 発表標題 青春の協同創作 シベリア収容所から朝鮮戦争下の広島へ
3 . 学会等名 詩画人 四國五郎の歩んだ道ーシベリアからヒロシマヘー(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 川口隆行
2 . 発表標題動物たちの原爆文学
3 . 学会等名 エコクリティシズム研究学会第32回大会(招待講演)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 北原恵
2 . 発表標題 対話「表現の不自由を越えて」
3 . 学会等名 百代の過客(招待講演)
4.発表年 2019年

1.発表者名
北原惠
2.発表標題
あいちトリエンナーレ2019を振り返って 出品作品から考える現代社会
3.学会等名
日本地方自治研究学会(関西部会、第116回)(招待講演)
4 . 発表年
2019年
1.発表者名
北原恵
2 . 発表標題 イルクーツク&サハリン調査その後:美術
1 ルノー ノブ & サバザン 両直 との後、美術
3.学会等名 難民 の時代とその表現 第7回研究会
4 . 発表年 2020年
1 . 発表者名
宋惠媛
2.発表標題
「在日朝鮮人文学」と脱植民地化、南北分断、バイリンガリズム
3.学会等名
在日コリアン文学の新しい歩みのために(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2019年
1.発表者名
宋恵媛
2.発表標題
「革命」の記録としての在日朝鮮人文学史
3.学会等名
第四回延世韓国学フォーラム「東アジアにおける革命の歴史と記録の現在」(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2019年

1. 発表者名
宋恵媛
2.発表標題
2 . 光衣信題 李恢成の文学世界と原点としてのサハリン
チャルルのスナビュテとは示してしていりハソノ
3. 学会等名
Crossroads of Cultures: Sakhalin Island in Terms of History and Literature(国際学会)
4.発表年
2019年
1.発表者名
坪井秀人
2.発表標題
Z . 光权标题 Terayama Shuji on the Street
rerayama unuji un the otreet
3 . 学会等名
Japan-France-Global Workshop(パリ、Columbia University's Reid Hall)(国際学会)
4. 発表年
2018年
1. 発表者名
坪井秀人
2.発表標題
From International to Global?
Troil international to crossi:
3 . 学会等名
JSA-ASEAN2018(インドネシア大学)(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2018年
1. 発表者名
坪井秀人
2.発表標題
・ 元代宗越 グローバル・ヒストリーと世界文学 日本研究の将来像
3.学会等名
高麗大学校講演会(招待講演)(国際学会)
4. 発表年
2018年

1. 発表者名
坪井秀人
2.発表標題
日本語文学の領域
3 . 学会等名 シンポジウム「メディア時代の日本」(チュラーロンコーン大学、バンコク)(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名
坪井秀人
2 . 発表標題
Throw Away Your Books, Rally in the Streets: Terayama Shuji and his Thought of Street
3.学会等名
ワークショップWords and Violence(ライデン大学)(国際学会)
4.発表年
2018年
1.発表者名
坪井秀人
2.発表標題
Public Lecture "Surviving on the foreign soil: the "postwar"of Japanese laborers detained in Manchuria"
3.学会等名 国立六通士学建定会(台湾,新放)(切结建定)(国際学会)
国立交通大学講演会(台湾・新竹)(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1 . 発表者名
2 . 発表標題
2 . 先衣標題 Modern Japanese Women's Poetry
3 . 学会等名
3 · 子云寺石 ウィーン大学日本学講座講演会(招待講演)
4.発表年
2018年

1.発表者名 坪井秀人
2 . 発表標題 Japanese "Postwar" in Manchuria
3.学会等名
っ、子云守石 イエール大学(CEAS)講演会(招待講演)
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
坪井秀人
2 . 発表標題
和歌を翻訳する、和歌を歌う
3.学会等名
3 . 字会寺名 立教大学文学部文学科日本文学専修公開セミナー(招待講演)
エガハナスナポスナパロやスナサドム内 ヒヘノ ( $1$ ロ $1$ 7時 $/$ 8 $/$
4.発表年
2018年
1.発表者名
北原惠
2.発表標題
「戦後」イメージ再:『マッカーサー元帥レポート』の戦争画
3. 学会等名
広島市立大学平和研究所「戦後史再考プロジェクト」
4.発表年
2018年
1.発表者名
北原惠
2 . 発表標題
「戦争「体験」を描く絵画 沖縄・広島・空襲の「記憶」」
3 . 学会等名
済州4.3 70周年特別企画「沖縄戦の記憶と絵」国際シンポジウム(招待講演)
A 改丰左
4.発表年 2018年
2018年

1 . 発表者名 北原恵
2 . 発表標題 荒木光子の戦後史:『マッカーサー元帥レポート』を中心に
0 WAME
3.学会等名 松本清張記念館 第39回研究発表会
4 . 発表年
2018年
1.発表者名
北原恵
2.発表標題
2 : 光权保超 谷口富美枝(1910-2001)にとっての"Trans.":日本/USAに生きた女性日本画家
- WARE
3 . 学会等名 国際シンポジウム「環太平洋の日系ディアスポラ・アート」(国際学会)
4.発表年
2018年
1 . 発表者名 北原恵
2. 発表標題
2.光秋保殿 《ディナー・パーティ》からゲリラ・ガールズまで
3.学会等名 SEA(Socially Engaged Art)レクチャー+ディスカッション・シリーズ
4.発表年
2019年
1.発表者名
平田由美
2 . 発表標題 移動の経験を歴史化 / 現代化する
2
3.学会等名 北京第二外国語学院国際学術研討会『歴史中的移動』(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2018年

1.発表者名
川口隆行
2.発表標題
2 . 光祝病題 Hiroshima's Cultural Circles: Warera no uta no kai (Our Poems)
THIOSHIMA S SUTTUINES. MATERIA NO MAT (OUT TOOMS)
3.学会等名
Association for Asian Studies 2019 Annual Conference(国際学会)
4.発表年
2019年
1 . 発表者名
川口隆行
2.発表標題
2. 元代信題 四國五郎のシベリア抑留体験 表現と運動の軌跡
3 . 学会等名
日露国際学術ワークショップ「戦後モンゴルとシベリアにおける日本人抑留者」(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2018年
1 . 発表者名
川口隆行
2.発表標題
」 山代巴の表現と運動 『原爆に生きて』にみる社会運動と文化生産の問題
山下に ひ状がし 注到
3 . 学会等名
民衆思想研究会(招待講演)
4.発表年
2018年
1 . 発表者名
川口隆行
2.発表標題
2. 光や保護 50年代サークル運動研究と原爆文学研究をつなぐ
○○ 1 10 / / /V/圧却WI/U □ I/N/水入丁 WI/U □ ン'ひ \
3 . 学会等名
国際学術ワークショップ「アメリカ問題、東アジア冷戦文化研究の現状と課題」(ソウル)(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2018年

1 . 発表者名 溝渕園子
2 . 発表標題 芥川龍之介におけるロシア文学邂逅の磁場 小宮豊隆、エリセーエフとの接点から
3 . 学会等名 第13回国際芥川龍之介学会ロシア大会シンポジウム「芥川文学のなかのロシア / ロシア文学のなかの芥川」(国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 溝渕園子
2 . 発表標題 『赤い鳥』と海外の作家
3.学会等名 日本フランス語フランス文学会中国・四国支部大会シンポジウム「鈴木三重吉創刊『赤い鳥』とフランス語文学の移入と再話」(招待講演) 4.発表年
2018年 1 . 発表者名
清渕園子 
2 . 発表標題 日本近代文学史から見る「世界文学」の射程 - 芥川とロシア文学との関わりを端緒として
3 . 学会等名 大阪市立大学文学研究科プロジェクト「日本文学を世界文学として読む」第3回研究会(招待講演)
4 . 発表年 2019年
1.発表者名 宋恵媛
2.発表標題 Bilingualism in Zainichi Korean Literature: An Alternative Literary History
3.学会等名 ハワイ大学マノア校コリアンスタディーズ研究科主催"Zainichi Korean Literature and Culture"(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2019年

1 . 発表者名
石川巧
2. 発表標題
戦時下の外地日本語雑誌を研究することの意義
3. 学会等名
韓国日本近代学会基調講演、韓国・韓南大学校(招待講演)(国際学会)
A 改丰生
4 . 発表年 2018年
2010 <del>* </del>
1.発表者名
石川巧
2 . 発表標題
戦時下の北京における出版物取締と雑誌『月刊毎日』
2 240
3.学会等名 日韓学術交流会 韓国・高麗大学校日語日文学科・グローバル日本研究院(招待講演)(国際学会)
口程子例又加云 程国・同鹿人子仪口苗口又子付・ソローハルロ平饼九阮(指行磚澳)(国际子云)
4.発表年
2018年
1. 発表者名
渡辺直紀
2. 発表標題
朝鮮人シベリア抑留
3.学会等名
延辺大学校講演会、延吉(招待講演)(国際学会)
4. 発表年 2018年
2018年
1.発表者名
渡辺直紀
2
2 . 発表標題 日本敗戦後、シベリアに抑留された朝鮮人たち
口や以我攻、ノンソプにが田Cイルに初計八に9
3.学会等名
2018東アジア韓国学学術会議、仁荷大韓国学研究所・人文科学研究所、仁荷大学校(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
4. 完表中 2018年

1.発表者名
坪井秀人
2.発表標題
The Dead recolonizes the Living: Rethinking the Discourses on the Dead after "Fukushima" in Japan
3.学会等名
The Legacies of Pax Americana and the Future of the Humanities(台湾、新竹)(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年
2017年
1 . 発表者名 坪井秀人
\$17175X
2 . 発表標題 From Outside of the Fence: Opening the Wound of Japanese American Underground Operatives
Estates of the Follow. Spanning the health of Supuliose Filler Found Study Study Operations
3.学会等名 4th Trans-pacific Workshop (UCLA)(国際学会)
4.発表年 2017年
1 . 発表者名
平 并 秀人
2.発表標題
Discourses on the Dead in Post-Fukushima Japan
3.学会等名
JSAA(The Japanese Studies Association of Australia) 2017 Conference(国際学会)
4.発表年
2017年
1. 発表者名
坪井秀人
2.発表標題
夏目漱石と観相学
3.学会等名
チュラーロンコーン大学記念講演会(招待講演)
4.発表年 2017年

1.発表者名
坪井秀人
2 . 発表標題
Herz und Mund und Tat und Terrorismus
3.学会等名
European Association for Japanese Studies(リスボン)(国際学会)
European Association for Sapanese Studies (ラスパン) (国际子女)
4.発表年
2017年
1.発表者名
坪井秀人
2 . 発表標題
A border-crossing poet: Ito Hiromi from 1990s to the present
3.学会等名
International Symposium on Poetry and Translation(キャンベラ)(招待講演)(国際学会)
International Symposium on roetry and Iransiation(イヤンハフ) (指行确決) (国际子云)
4 Var
4 . 発表年
2017年
1. 発表者名
坪井秀人
2 . 発表標題
Living with the Living: Discourse on the Dead in Post-Fukushima Japan
3
3.学会等名
Japanese Studies After 3.11(ライプツィヒ)(国際学会)
Japanese Studies After 3.11(ブイブライモ)(国际子云)
A DET
4 . 発表年
2017年
1. 発表者名
坪井秀人
2 . 発表標題
Consuming body and consumed body: eating disorders in contemporary Japanese Literature and Manga
3 . 学会等名
- プ・チスサロ Le corps dans les litteatures d'Asie aux XXe et XXIe sicles(パリ)(招待講演)(国際学会)
Le corps dans les litteatures d'Asie aux Ane et Anie Sicies (ハリナ (指付論澳ナ (国際子云ナ
4 X+L
4 . 発表年
2017年

1.発表者名 北原恵
2.発表標題 急増する現代の「戦争画」 作品と歴史的背景
3.学会等名
15年戦争研究会、第209回例会(招待講演)
4.発表年
2017年
1.発表者名 北原恵
2.発表標題
「戦争画」概念再考 「空襲」は銃後の図像か
3. 学会等名 日本近代洋畫的養成及發展」國際學術研討會(「日本近代洋画の醸成と発展」国際シンポジウム)(招待講演)(国際学会)
4.発表年
2017年
1 . 発表者名
北原惠
2.発表標題
急増する現代の戦争画と戦争の記憶
3 . 学会等名
The 2nd International Forum for war visual in Asia-pacific Area(国際学会)
4. 発表年
2017年
1.発表者名
北原惠
2 . 発表標題
2. 光表伝題 谷口富美枝の画業と足跡
3.学会等名
呉市立美術館のあゆみ展講演会(招待講演)
4. 発表年
2018年

1.発表者名 北原恵
2 . 発表標題 Postwar US-Japan Collaborative Production of "War Painting" for the Reports of General MacArthur
3.学会等名 2018 AAS (Association for Asian Studies) Annual Conference (国際学会)
4 . 発表年 2018年
1.発表者名 平田由美
2 . 発表標題 在日朝鮮人女性文学におけるセクシュアリティの表出とその変化 宗秋月・李良枝・鷺沢萠
3 . 学会等名 東国大学文化学術院叙事文化研究所・東岳語文学会主催国際学術大会『在日朝鮮人が/を語る』(招待講演)(国際学会)
4 . 発表年 2017年
1.発表者名 川口隆行
2.発表標題 二つの「戦後」文化運動 詩画人四國五郎の軌跡
3 . 学会等名 日文研共同研究会「戦後日本文化再考」パネル「運動と表現」
4.発表年 2017年
1.発表者名 川口隆行
2 . 発表標題 原爆文学研究の現状と課題 東アジアという視座から
3 . 学会等名 国際ワークショップ 東アジアから原爆文学を読みなおす 嶺南大学校(韓国・慶北市)(国際学会)
4.発表年 2017年

1 . 発表者名	
2.発表標題	
一国史的な日本文学・文化研究を超えて東アジアという視座	
3 . 学会等名 広島大学・ソウル大学合同シンポジウム(国際学会)	
4 . 発表年 2018年	
1.発表者名 宋惠媛	
2.発表標題 リチャード・キムと北影ー コリアン・ディアスポラ作家の日本と米国体験	
3.学会等名 朝鮮学会	
4.発表年 2017年	
1.発表者名 石川巧	
2.発表標題 ひとりひとりの死を弔うために 長谷川四郎「小さな礼拝堂」論	
3.学会等名 韓国 東義大学校講演会(招待講演)(国際学会)	
4 . 発表年 2017年	
〔図書〕 計28件 1 . 著者名	4.発行年
坪井秀人編	2019年
2.出版社 臨川書店	5.総ページ数 232
3.書名 高度経済成長の時代(戦後日本を読みかえる)	

1.著者名 坪井秀人編	4 . 発行年 2019年
~1 / 1 / 3 / N Mini	20134
2.出版社	5.総ページ数
臨川書店	304
3 . 書名	
ジェンダーと生政治 (戦後日本を読みかえる)	
	4 . 発行年
坪井秀人・秦剛編	2019年
	F
2.出版社 三人社	5.総ページ数-
3.書名	
3 : 自口	
1.著者名	4.発行年
坪井秀人ほか	2019年
2.出版社 一宮市博物館	5.総ページ数
E IN INTERIOR	
3.書名	
3. 音句	
1.著者名	4.発行年
坪井秀人編	2019年
2.出版社 三人社	5.総ページ数 603
	000
つ 事々	
3.書名 戦後日本文化再考	

1 . 著者名 坪井秀人・瀧井 一博・白石 恵理・小田 龍哉 編	4 . 発行年 2020年
2.出版社 臨川書店	5.総ページ数 <sup>226</sup>
3.書名 越境する歴史学と世界文学	
1.著者名 溝渕園子	4 . 発行年 2020年
2.出版社群像社	5.総ページ数 <sup>400</sup>
3.書名 翻訳 の文学誌	
1 . 著者名 宋恵媛	4 . 発行年 2019年
2.出版社 ソミョン出版(韓国)	5.総ページ数 <sup>426</sup>
3.書名 「在日朝鮮人文学史」のために	
1.著者名 渡辺直紀ほか Annika A. Culver, Norman Smith ed.	4 . 発行年 2020年
2.出版社 Hong Kong University Press	5.総ページ数 <sup>328</sup>
3.書名 Manchukuo Perspectives: Transnational Approaches to Literary Production	

1. 著者名	4 . 発行年
石川巧ほか 河野貴美子、Wiebke DENECKE、新川登亀男、陣野英則編	2019年
2. 出版社	5.総ページ数
勉誠出版	562
3 . 書名	
3 · 目   1   日本「文」学史 第三冊 「文」から「文学」へ 東アジアの文学を見直す	
THE MAIN WILLIAM STATE OF THE S	
1.著者名	4 . 発行年
一川口隆行ほか 紅野謙介編	2019年
	2010 1
	- 111 0 > 1111
2. 出版社	5.総ページ数 251
幻戯書房	251
3 . 書名	
どうする?どうなる?これからの「国語」教育	
1.著者名	4.発行年
坪井秀人(編)	2018年
	5 . 総ページ数
臨川書店	274
2 争々	
3.書名   戦後日本を読みかえる1『敗戦と占領』	
我校口本で売りたの   投我の口視』	
1.著者名	4 . 発行年
	2018年
1212227/1009	
	F 1/1 .0 > WL
2.出版社	5.総ページ数 264
臨川書店	∠∪4
3 . 書名	
戦後日本を読みかえる6『バブルと失われた20年』	

	1
<ul><li>1 . 著者名</li><li>坪井秀人(編 )</li></ul>	4 . 発行年 2018年
・Tアハ(同) /	20104
2 ШИСЭД	F 4公 6° こ*米セ
2.出版社 臨川書店	5 . 総ページ数 212
W867 1 □ 7 p=	
つ 事々	
3 . 書名 戦後日本を読みかえる 2 『運動の時代』	
	<u> </u>
1 . 著者名	4.発行年
坪井秀人(編)	2018年
2.出版社 臨川書店	5.総ページ数 <sup>276</sup>
	276
3.書名 一番 ・	
戦後日本を読みかえる5『東アジアの中の戦後日本』	
	J
1.著者名	4 . 発行年
坪井秀人(編)	2019年
2.出版社	5.総ページ数 220
臨川書店	220
3.書名	
戦後日本を読みかえる3『高度経済成長の時代』	
	J
1 . 著者名	4.発行年
坪井秀人(編)	2019年
2.出版社	5.総ページ数
臨川書店	294
3 . 書名	
戦後日本を読みかえる4『ジェンダーと生政治』	
	J

	T . = 4 - 4
1 . 著者名	4 . 発行年
坪井 秀人、シュテフィ・リヒター、マーティン・ロート(編)	2019年
2.出版社	5.総ページ数
新曜社	338
3.書名	
世界のなかの ポスト3.11 ヨーロッパと日本の対話	
	J
1.著者名	4.発行年
キース プラット、宋 恵媛	2018年
2.出版社	5.総ページ数
人文書院	480
2 70	
3 . 書名 - 神経サル中	
朝鮮文化史	
1 英字夕	1 4 菜汽车
「1.著者名 宋 恵媛	4 . 発行年 2018年
小 心及	2010-
	- 44
2.出版社	5.総ページ数
緑蔭書房	1,182
3 . 書名	
日朝鮮文学会資料集(1945年 - 1960年)1,2,3	
	<del>-</del>
1 . 著者名	4 . 発行年
石川巧	2019年
2.出版社	5.総ページ数
青土社	380
3 . 書名	
3・量は   幻の戦時下文学	
	l

1.著者名	4 . 発行年
石川巧(編)	2018年
	=3.01
2.出版社	5.総ページ数
金沢文圃閣	800
3.書名	
海軍外郭団体雑誌『くろがね』	
	I
1 节业权	4 整仁左
1 . 著者名	4 . 発行年
石川巧(編)	2018年
	5 . 総ページ数
	り . Mei ベーン 女X 900
三人社	500
3.書名	
『新生活』解題・復刻版	
1.著者名	4.発行年
北原恵(編)	2018年
	I 2010 <del>''</del> '
	20164
	20104
	20104
2.出版社	5 . 総ページ数
2 . 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告	
2.出版社	5 . 総ページ数
2 . 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告	5 . 総ページ数
2.出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告 書	5 . 総ページ数
2. 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書 3.書名	5 . 総ページ数
2.出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告 書	5 . 総ページ数
2. 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書 3.書名	5 . 総ページ数
2. 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3. 書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集	5 . 総ページ数 128
2. 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3. 書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集         1. 著者名	5 . 総ページ数 128 4 . 発行年
2. 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3. 書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集	5 . 総ページ数 128
2. 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3. 書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集         1. 著者名	5 . 総ページ数 128 4 . 発行年
2. 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3. 書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集         1. 著者名	5 . 総ページ数 128 4 . 発行年
2. 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3.書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集         1.著者名 川口隆行(編)	5 . 総ページ数 128 4 . 発行年 2017年
2.出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3.書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集         1.著者名 川口隆行(編)         2.出版社	5 . 総ページ数 128 4 . 発行年
2.出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3.書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集         1.著者名 川口隆行(編)         2.出版社	5 . 総ページ数 128 4 . 発行年 2017年
2. 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3.書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集         1.著者名 川口隆行(編)	5.総ページ数 128 4.発行年 2017年 5.総ページ数
2.出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3.書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集         1.著者名 川口隆行(編)         2.出版社	5.総ページ数 128 4.発行年 2017年 5.総ページ数
2.出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3.書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集         1.著者名 川口隆行(編)         2.出版社 青弓社	5.総ページ数 128 4.発行年 2017年 5.総ページ数
2. 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3.書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集         1.著者名 川口隆行(編)         2.出版社 青弓社         3.書名	5.総ページ数 128 4.発行年 2017年 5.総ページ数
2.出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3.書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集         1.著者名 川口隆行(編)         2.出版社 青弓社	5.総ページ数 128 4.発行年 2017年 5.総ページ数
2. 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3.書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集         1.著者名 川口隆行(編)         2.出版社 青弓社         3.書名	5.総ページ数 128 4.発行年 2017年 5.総ページ数
2. 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3.書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集         1.著者名 川口隆行(編)         2. 出版社 青弓社         3.書名	5.総ページ数 128 4.発行年 2017年 5.総ページ数
2. 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3.書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集         1.著者名 川口隆行(編)         2.出版社 青弓社         3.書名	5.総ページ数 128 4.発行年 2017年 5.総ページ数
2. 出版社 大阪大学文学研究科・北原恵研究室「軍事主義から見る女性美術家と視覚表象」基盤研究(c)成果報告書         3.書名 科研報告書 特集:谷口富美枝研究 論文・資料集         1.著者名 川口隆行(編)         2.出版社 青弓社         3.書名	5.総ページ数 128 4.発行年 2017年 5.総ページ数

1.著者名 川口隆行,四國五郎	4 . 発行年 2017年
2.出版社	5 . 総ページ数
三人社	544
3 . 書名 『わが青春の記録』(下)	
17月日日 (17)	
1. 著者名	4 . 発行年
石川巧 	2017年
2.出版社	5.総ページ数
2 .	5 . 総ペーン数 320
3 . 書名	
幻の雑誌が語る大東亜戦争	
1 . 著者名 石川巧	4 . 発行年 2017年
2 . 出版社 三人社	5 . 総ページ数 2400
	2
3.書名 「月刊さきがけ」復刻版	
〔産業財産権〕	
(その他) THE BULLETIN OF IRKUTSK STATE UNIVERSITY	
http://izvestiahist.isu.ru/ru/journal?id=24	

# 6 . 研究組織

6	. 研究組織		
	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
	北原 恵	大阪大学・文学研究科・名誉教授	
研究分担者	(Kitahara Megumi)		
	(30340904)	(14401)	
	川口隆行	広島大学・人間社会科学研究科(教)・教授	
研究分担者	(Kawaguchi Takayuki)		
	(30512579)	(15401)	
	溝渕 園子	広島大学・人間社会科学研究科(文)・教授	
研究分担者	(Mizobuchi Sonoko)		
	(40332861)	(15401)	
	平田 由美	大阪大学・文学研究科・名誉教授	
研究分担者	(Hirata Yumi)		
	(60153326)	(14401)	
	石川 巧	立教大学・文学部・教授	
研究分担者	(Ishikawa Takumi)		
	(60253176)	(32686)	
研究分担者	宋 惠媛 (Song Hyewon)	大阪市立大学・大学院文学研究科・准教授	
	(60791267)	(24402)	
	渡辺 直紀	武蔵大学・人文学部・教授	
研究分担者	(Watanabe Naoki)		
	(80409367)	(32677)	
			•

# 7.科研費を使用して開催した国際研究集会

# 〔国際研究集会〕 計2件

CHINAI/ORGY HEIT	
国際研究集会	開催年
Crossroads of Cultures: Sakhalin Island in Terms of History and Literature	2019年~2019年

国際研究集会		開催年
国際ワークショップ「東アジアを移動する人々 20世紀国民史の脱構築と記録文化」		2021年~2021年

# 8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
ロシア連邦	サハリン国立総合大学			
ロシア連邦	イルクーツク州立大学			
中国	東北師範大学			
韓国	慶北大学校	日本研究センター	歴史文化アーカイブ研究セン ター	